

FIRSTEG

ドライブレコーダー
車両事故録画カメラ

取扱説明書

FT-DR ZERO

保証書付



このたびは **FT-DR ZERO** をお買い上げいただき、ありがとうございます。
ご使用前に、この取扱説明書をよくお読みのうえ正しくご使用ください。
お読みになった後は、大切に保管していただき、その都度ご参照ください。

本機は DC12V/24V 車 (マイナスアース) 専用です

目次

1. 安全についてのお願いとご注意	1
2. 主な特長	3
3. 製品の構成	4
4. 各部の名称と機能	5
5. 取付、接続方法	6
6. はじめに	8
7. 使用方法	9
各種設定	9
設定内容	11
動画の記録と停止	13
静止画の記録	13
動画/静止画の再生	14
画像の消去	15
その他の機能	15
パソコンでの再生	16
8. 故障とお考えになる前に	18
9. 主な仕様	18
10. マルチ・パワーボックスと接続する場合	19

必ずお読みください

※記録用 SD/SDHC カードご使用上の注意

SD/SDHC カードの種類によっては性能を発揮できない場合がありますので、あらかじめテスト撮影を行ってください。

※車両事故等に遭われた場合は

記録を停止しない限り、撮影を続けるため事故時の映像が書き込まれてしまう場合があります。出来るだけ早く撮影を停止し、本機から SD/SDHC カードを取り出して SD/SDHC カードを書き込み禁止状態にして保管されることをお勧めします。

※パソコンで映像の再生をする場合の動作環境

WindowsXP SP2 以降 /Vista/7 がインストールされたパソコン。

AVI 形式に対応した再生ソフト (再生ソフトに関するお問い合わせはお受けできません)。

USB2.0 インターフェースもしくは SD/SDHC カードリーダーを備えていること。

それぞれの OS の推奨環境以上で動画再生でも十分な能力を持っていること。

1. 安全についてのお願いとご注意

本機を安全にご使用いただくには、正しい使い方と安全に関する注意事項をお守りいただく必要があります。本書では、誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を区分して説明しています。

 警告	この表示の欄を守らないと火災・感電及びその他の危険により死亡や大けがの原因となります。
 注意	注意事項を守らないとけがをしたり周辺の家財に損害を与えたりすることがあります。

警告

-  **■ 運転の妨げにならない場所に取り付ける**
本機は、運転の妨げにならないように、取り付けてください。
また、取り付ける際に、本機が落下しないように十分ご注意ください。
-  **■ 電源コードを傷つけない**
電源コードを傷つけると、火災や感電の原因となります。
-  **■ 本機を濡らさない**
水につけたり、水をかけたりしないでください。また濡れた手で操作しないでください。
感電、故障の原因となります。
-  **■ 車を運転中に本機を操作しない**
車を運転中に本機を操作することは交通事故の原因となります。運転中の操作は絶対に避け、安全運転を心がけてください。
-  **■ ケースは絶対にあけないでください。**
本機は精密部品を多数搭載しています。分解や改造を加えますと故障や感電の原因となります。
-  **■ 内部に異物を入れない**
内部に異物が入ると火災や感電の原因となります。
-  **■ 異常があるときはすぐ使用をやめる**
発熱、発煙、異臭を感じた時は、直ち使用を中止して、カー電源コードを車のシガーライターソケットから抜き、本機からバッテリーを取り出してください。
そのまま使用されますと火災や感電の原因となります。お客様ご自身での修理は絶対に避けてください。

注意

-  **■ 衝撃や強い振動を加えない**
使用している部品が壊れ故障の原因となります。



- 使用温度／湿度範囲下でご使用する**
本機の温度／湿度保証範囲以外で使用すると内部の部品に悪影響を与えたり、誤作動の原因となります。特に夏期や直射日光に当たると予想以上に高温になりますので十分ご注意ください。



- 高温時の取り扱いに注意する**
本機に直射日光が当たっている状態など本機がかなり高温になっているときがありますので触れる際には、十分にご注意ください。



- お手入れの際、電源プラグを抜く**
お手入れの際はかならず本機の電源を切り、カー電源コードを車のシガーライターソケットから抜きバッテリーを取り外してから行ってください。また、お手入れには柔らかい布またはティッシュペーパーを使用し、シンナー、ベンジン、アルコール類を使用しないでください。使用するとケースが変形するおそれがあります。



機能上の制約



- 日本国内で使用する**
本機の仕様は日本国内向けとなっています。



- 取り付け場所を十分に考慮する**
本製品は道路運送車両法・保安基準第 29 条の前面ガラス装着規制から除外して商品になっています。但し設置場所はフロントウィンドウの上端から下方向に 1/5 以内の場所に限ります。装着後運転の邪魔にならないか、バックミラーの操作の邪魔にならないか等十分に確認してから使用してください。

- 免責について**
 - ・弊社はいかなる場合も以下に関して一切の責任を負わないものとします。
 - 1. 本商品に関連して直接または間接に発生した損害・被害、または結果的損害・被害
 - 2. お客様の誤使用や不注意による本製品の障害または破損など
 - 3. お客様による本商品の分解、修理または改造が行われた場合、それに起因するかどうかにかかわらず、発生した一切の故障または不具合
 - 4. お客様による映像（記録を含む）が何らかの理由により公となりまたは目的外に使用され、その結果、被写体となった個人または団体などによるプライバシー侵害などを理由とするいかなる賠償請求、クレームなど
 - 5. 記録した情報内容が何らかの原因により、消失してしまうこと

- 個人情報の保護について**
本機を使用したシステムで撮影された映像で個人が特定できる情報は、「個人情報の保護に関する法律」で定められた「個人情報」に該当します。法律に従って、映像情報を適正にお取り扱いください。

2. 主な特長

- 2.5 型液晶モニター搭載
- 動体検知機能付
動くものを検知すると自動的に録画を開始し、検知なくなると自動停止します。(通常モード / 動体検知モード切替可能)
- フロントガラスに簡単に取り付け可能
取付けステーの吸盤は強力パキュウム付き。
- バックアップ電池内蔵
内蔵のバックアップ電源でシガー電源が切れた時でも録画中のファイルを保存します。
- DC12/24V 対応のカー電源コード付
- 本体に小型高性能マイクを内蔵。映像だけでなく音声も録音できます
- 赤外線 LED 付
夜間でも鮮明に映像を記録できる赤外線 LED を搭載しています。
- 撮影記録時間は 3 分、5 分、10 分、15 分を選択可能
3 分モード、5 分モード、10 分モード、15 分モードでファイルが作成。
容量がいっぱいになると古いデータから自動的に上書きされていきます。

3. 製品の構成

お買い上げいただいた製品は次の品目から構成されています。
内容をご確認ください。



※1 別売の BP-1 等 USB 端子を電源として使用する場合に使用します。(P.19)

4.各部の名称と機能



①電源ジャック

電源入力はDC5Vです。必ず付属のカー電源コードを接続してください。

②電源ボタン

※本機は車のエンジンをかけると自動的にONになります。

③記録 / キャンセルボタン

録画の停止 / 開始及び各種設定のキャンセル / 項目移動をします。

④MENU / 設定ボタン

設定画面の表示をします。

⑤⑥DOWN / UP ボタン

設定内容の選択をします。画像のズームアップ、ダウン。

⑦MODE ボタン

動画 / 静止画 / 再生モードを切り替えます。

⑧USB 端子

USBケーブルにてパソコンと接続すると、本機のUSB設定によりPCカメラまたはSDカードリーダーとして動作します。PCカメラドライバは、将来弊社Webページによりダウンロードが可能になる予定です。(2011年12月現在)

⑨SDカード挿入部

SD/SDHCカードを挿入します。

⑩取付けステー装着部

⑪赤外線 LED

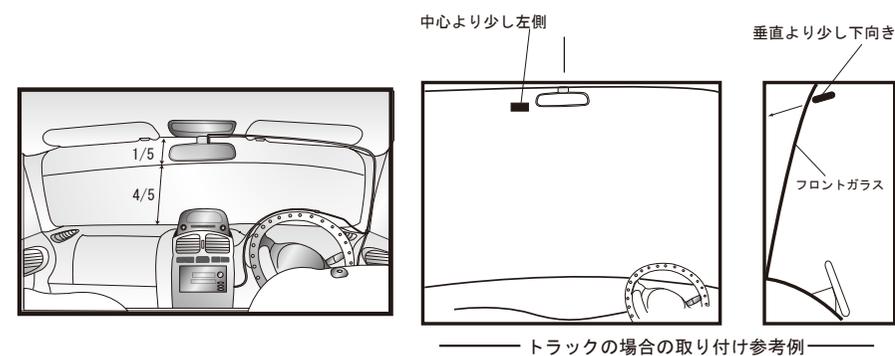
⑫カメラ部

5.取付,接続方法

1. 本体の取付方法

(1) 取付上のご注意

- 車を平らで安全な場所に駐車して取付をしてください。
- 配線後のコードが運転の支障にならないように固定します。
- 道路運送車両法・保安基準に適合するようにフロントガラスに取り付けてください。
- 点検シールや検査標章などと重ならないようにしてください。
- セラミックライン/サンシェード（黒いドット部分）と重なると十分な吸着力を得られないことがあります。この場合少し位置をずらすなどして確実に固定される部分をお選びください。
- 取付ける際、取付面の汚れや湿気を良く取り除いてから行ってください。
- 取り付け位置はフロントウィンドウの上端から下方向に1/5以内の場所に取り付けしてください。電源を入れ、画面を見ながら位置を調節してください。
- ドライブレコーダーとして使用する場合は、前方がしっかりと見える場所に取り付けてください。ルームミラーは運転者または同乗者が操作することがあるため、ルームミラーを操作する時に邪魔にならない位置に取り付けてください。



- 車内防犯用として使用する場合は、車内に向けて取り付けてください。
- カーナビゲーション、ETC、地デジのアンテナなど電波を受信する機器から離して影響のないことを確認の上取り付けてください。

(2) 本体の取付ステー装着部に付属の取付ステーを装着します。



(3) 運転の邪魔にならない場所に取付けます。
点検シールや検査標章、セラミックライン(黒いドット部分)などと重ならないようにしてください。



(4) 取り外す場合は

脱着レバーを反対方向に動かし、取り外し用タブをつまんで引き上げてください。

2. 接続方法

- ① 付属のカー電源コードのL型プラグを本体の電源ジャックに差し込みます。
- ② カー電源コードの電源プラグを車のシガーライターソケットに差し込みます。

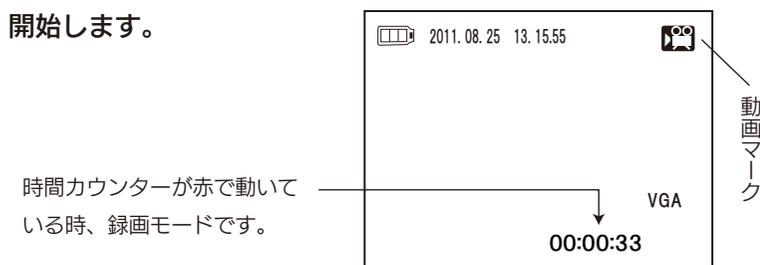
6. はじめに

はじめに基本動作を確認します。

1. SD/SDHC カードを本体側面のふたを開け挿入します。

この時カードの向きに注意してください。ラベル面が上になります。“カチッ”と音がするまで押してください。

2. 車のエンジンをかけると本体の電源が自動的にオンになり録画を開始します。



- 記録 / キャンセルボタンを押すと録画が終了します。
カー電源コードから電源が供給されなくなった時は自動的に録画が停止し電源が切れます。
- 再度電源を入れるときは、電源ボタンを押してください。
- 記録 / キャンセルボタンを押す度に録画の停止 / 開始ができます。

7. 使用方法

各種設定

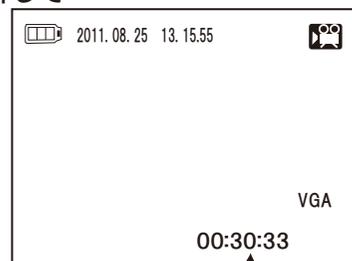
1. “記録 / キャンセル” ボタンを押して

録画を停止します。



この時、時間カウンター表示の色が赤から白色に変わり、停止します。

※白色表示が撮影可能時間になります。



2. 液晶画面下の“MENU / 設定” ボタンを押すと設定画面になります。



“MENU / 設定” ボタンを押すと設定画面が表示されます。

設定画面



3. 液晶画面下の“UP/DOWN” ボタンを押して項目を選択します。

4. “MENU / 設定” ボタンを押します。

この時、選択画面が表示されます。

画像サイズ
320×240
640×480
1280×960

例：画面サイズを選択した場合

5. UP/DOWN” ボタンを押して選択します。

6. “MENU / 設定” ボタンを押すと設定が確定します。

7. 終了する場合は“記録 / キャンセル” ボタンを押して元の画面にします。

設定内容

画像サイズ

画像サイズは 320×240/640×480/1280×960 を選択できます。

日付記録

画像に記録するデータの種類を選択できます。OFF(表示しない)/日付のみ/日付と時刻を選択できます。

動体検知

画面の中に動くものが入ってきた場合に記録を開始する動体検知を設定します。防犯カメラとして利用する場合におすすめです。

録画繰り返し時間

1 ファイルの記録時間を設定します。3分/5分/10分/15分を選択できます。ファイルとファイルの間には3秒ほど記録できない時間があります。

録音

記録画像に音声を同時に記録するかを設定します。出荷時は ON に設定されています。

赤外線 LED

赤外線 LED の機能を設定します。オートは暗くなると自動的に赤外線 LED を点灯します。OFF に設定すると赤外線 LED は常にオフのままです。

SD カードフォーマット

SD カードの初期化を行います。初期化を行う場合は“OK”を選択してください。

操作音

ボタンを押した時、操作音の ON/OFF を設定します。

Language

表示言語を選択できます。日本語 / 英語 / ポルトガル語 / 中国語 (簡体字 / 繁体字) / ロシア語から選択できます。出荷時は日本語に設定されています。

オートパワーオフ

自動的に電源を OFF する時間を設定します。

初期設定に戻す

本機を標準状態に戻します。初期化する場合は“OK”を選択してください。

電源周波数

蛍光灯下でのちらつきを抑えるための設定です。東日本では 50Hz、西日本では 60Hz を選択します。

ビデオモード

ビデオモードを選択します。日本国内では NTSC を選択してください。

日時設定

日時を設定します。記録 / キャンセルボタンで、年、月、日等を選択し、UP/DOWN ボタンで数値を設定し、セットしてください。

USB

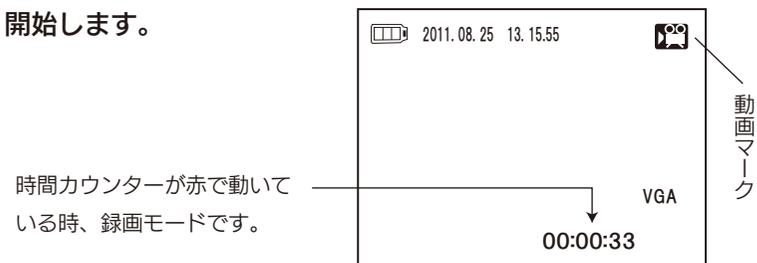
USB ケーブルにて接続する場合、動作させる方法を選択します。PC カメラまたは SD カードリーダーを選択します。

FW Ver.

バージョン情報。

動画の記録と停止

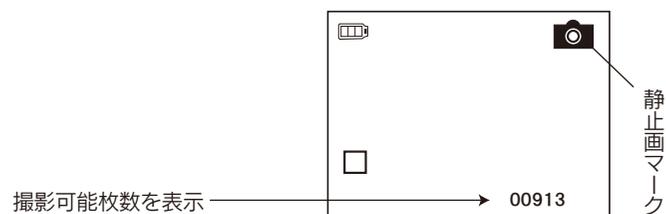
1. 車のエンジンをかけると本体の電源が自動的にオンになり録画を開始します。



- 記録 / キャンセルボタンを押すと録画が終了します。カー電源コードから電源が供給されなくなった時は自動的に録画が停止し電源が切れます。
- 再度電源を入れるときは、電源ボタンを押してください。
- 記録 / キャンセルボタンを押す度に録画の停止 / 開始ができます。

静止画の記録

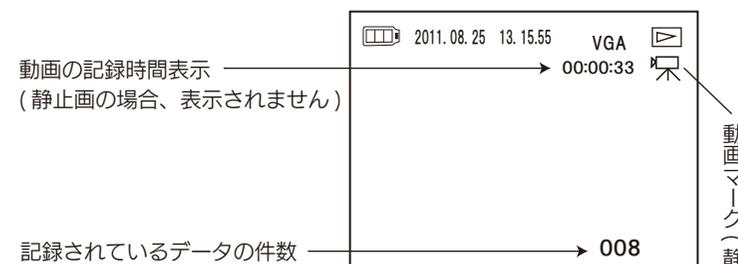
1. “記録 / キャンセル” ボタンを押して録画を停止します。
2. “MODE” ボタンを押して静止画モードにします。
 - 画面の動画マークが静止画マークになります。



3. “記録 / キャンセル” ボタンを押すと静止画が記録されます。
4. 終了する場合は “MODE” ボタンを2回押します。

動画/静止画の再生

1. “記録 / キャンセル” ボタンを押して録画を停止します。
2. “MODE” ボタンを2回押して再生モードにします。

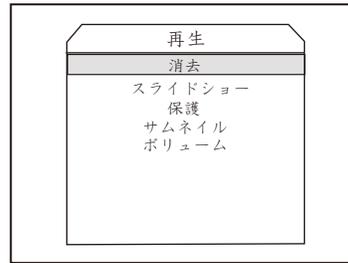


3. “UP/DOWN” ボタンで画像を選択します。
4. “記録 / キャンセル” ボタンを押すと動画の場合、再生を開始します。
5. 終了する場合は “MODE” ボタンを1回押します。

画像の消去

1. 再生モードにします。
2. “MENU/ 設定” ボタンを押します。

消去を選択し、“MENU/ 設定” ボタンを押します。



3. 消去画面が表示されます。

消去方法は現在表示の画像 / 全ての画像 / 一覧からの選択があります。
UP/DOWN ボタンで選択し、MENU / 設定ボタンで消去してください。

4. 終了する場合は“MODE” ボタンを押します



その他の機能

上記と同様に再生モードから“MENU” ボタンを押すと下記画面がでます。

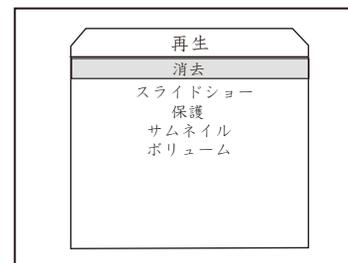
1. スライドショー

保存された画像をスライドショーで確認できます。

2. 保護

画像の消去を保護します。

保護された画像は鍵マーク  が表示されます。



3. サムネイル

保存された画像の一覧が表示されます。

選択して再生ができます。

4. ボリューム

再生音量の設定ができます。

パソコンでの再生

USB ケーブルで再生

1. 本機の USB 設定 (P.12) を SD カードリーダーに設定します。
2. USB ケーブルで本体とパソコンを接続します。
3. 自動的にドライバがインストールされリムーバブルディスクとして認識されます。
4. 下記画面が出ます。



“フォルダを開いてファイルを表示する。エクスプローラーを使用” を選択して“OK” ボタンをクリックします。

ご注意 ・上記画面が出ない場合は“マイコンピュータ”をクリックして接続されているドライブをクリックしてください。

5. DCIM の 100DSCIM フォルダを開いてください。

保存されているファイルが表示されます。静止画像の拡張子は .JPG
動画の拡張子は .AVI です。

6. 対応するソフトで再生してください。

SD/SDHC カードリーダーで再生

1. 本機の電源を OFF にします。
2. SD/SDHC カードを取り出し、パソコンの SD/SDHC リーダに挿入します。
3. 下記画面が出ます。



“フォルダを開いてファイルを表示する。エクスプローラーを使用”を選択して“OK”ボタンをクリックします。

ご注意 ・上記画面が出ない場合は、“マイコンピュータ”をクリックしてSD/SDHCカードが挿入されているドライブをクリックしてください。

4. DCIM の 100DSCIM フォルダを開いてください。

保存されているファイルが表示されます。静止画像の拡張子は .JPG
動画の拡張子は .AVI です。

5. 対応するソフトで再生してください。

8.故障とお考えになる前に

症状	原因
・電源が入らない	●カー電源コードがDC INジャックにしっかり接続されていない。 →カー電源コードをDC INジャックにしっかり接続してください。 ●カー電源コードが車のシガーライターソケットにしっかり接続されていない。 →カー電源コードを車のシガーライターソケットにしっかり接続してください。 ●カー電源コード先端に入っているヒューズが切れていませんか？ →新しいヒューズと交換してください。
・映像が記録できない	●SD/SDHCカードが挿入されていない。カードを本体に挿入してください。 ●SD/SDHCカードに異常があると映像記録ができなくなります。 その場合はSD/SDHCカードをフォーマットしてから本体に挿入してください。
・冬期温まるまで画面が暗い	●液晶画面の性質上そのようになります。
・映像と映像の間に記録されない時間が数秒ある	●ファイルクローズ中の処理を実行しているため時間がかかります。
・操作を受け付けない	●SD/SDHCカードが壊れている可能性があります。SD/SDHCメーカー様へお問い合わせください。
・映像の視野がズレる	●カメラ角度等、再度、調節してください。

9.主な仕様

イメージセンサー	: CMOS 水平画角 90°
ビデオサイズ	: 1280×960/640×480/320×240
言語	: 日本語 / 英語 / ポルトガル語 中国語 (簡体字 / 繁体字) / ロシア語
ビデオファイル形式	: AVI
音声	: モノラル
付属品	: 取付けステー ×1、カー電源コード ×1、 USB 接続ケーブル ×1、バッテリー ×1、 USB 電源ケーブル ×1 SD カード 2GB×1、取扱説明書 ×1

6ヶ月保証規定

本製品は、当社において厳重な品質管理のもとに検査され合格したものです。万一ご購入後6ヶ月以内に製造上の不備に起因する故障が生じた場合には、当社が責任をもって無償修理いたします。なお、次に記載した場合の故障については、保証期間内であっても有償修理となります。

- ① 使用上の誤り、不当な改造や修理などによる故障および損傷。
 - ② ご購入後の輸送、移動、落下などによる故障および損傷。
 - ③ 火災、地震、水害、異常電圧、指定外の電源、電圧、周波数使用およびその他の天変地異などによる故障および損傷。
 - ④ 本保証書のご提示がない場合。
 - ⑤ 本保証書の所定事項が未記入、あるいは字句が書き換えられた場合。
- ※ 本保証書は日本国内においてのみ有効です。

■保証、アフターサービスについて

- 保証期間は、お買い上げ日から6ヶ月間です。
保証書(本書に刷り込まれています)は、必ず「お買い上げ日・販売店」などの記入をお確かめのうえ、販売店から受け取っていただき、内容をよくお読みの後、大切に保管してください。
- 修理を依頼されるときはまず、配線の状態および操作方法に間違いがないかどうかよく調べていただき、それでも異常がある時は修理依頼してください。

■保証期間中は：

保証書を添えてお買い求めの販売店までご持参願います。
保証書の記載内容に基づいて修理させていただきます。

■保証期間が過ぎているときは：

お買い求めの販売店にご相談ください。
修理により製品の機能が維持できる場合は、ご希望により有料で修理させていただきます。

修理メモ

品質保証書

本製品は、当社において厳重な品質管理のもとに検査され、それに合格したものです。万一、ご購入後6ヶ月以内に製造上の不備に起因する故障が生じた場合には、当社が責任をもって無償修理いたします。修理の際には、本製品をご購入いただいた販売店に、必ず本保証書をご持参の上ご依頼ください。本保証書のご提示のない場合には全額有償となりますので、本保証書は大切に保存してください。

商品名	ドライブレコーダー FT-DR ZERO		
保証期間	6ヶ月間	購入年月日	年 月 日
ご住所			
お客様	〒		TEL
お名前			
販売店	住所		
印			

本保証書は再発行しませんので大切に保管してください。

F.R.C. CO., LTD.

株式会社エフ・アール・シー

〒194-0035 東京都町田市忠生4-11-8 TEL 042-793-7746

URL : <http://www.frc-net.co.jp>